

2021 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	紺屋あかり
演習テーマ	オセアニアの文化と社会
内容と卒業論文の指導方針	オセアニア地域の歴史・文化・社会をめぐる多様性について考える。文化人類学的手法と見方を通じて、次の4つのテーマにアプローチする。①歴史(植民地経験, ポストコロニアル)、②文化(無形文化と少数言語の継承, オセアニア・アート, 文化復興運動)、③政治(紛争, 先住民問題)、④経済(人々の移動, 観光)。(演習 3A/3B 共通)
メール・アドレス	konya@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	毎週火曜昼休み
授業概要	オセアニア地域の歴史・文化・社会をめぐる多様性について考える。文化人類学的手法と見方を通じて、次の4つのテーマにアプローチする。①歴史(植民地経験, ポストコロニアル)、②文化(無形文化と少数言語の継承, オセアニア・アート, 文化復興運動)、③政治(紛争, 先住民問題)、④経済(人々の移動, 観光)。(演習 3A/3B 共通)
学習目標	履修学生は、オセアニアの何に関心を持っているのかについて深く考えをめぐらせ、オリジナリティのある研究テーマを設定すること。3A の輪読会では、各自の卒業論文に関連するテーマの文献を研鑽する。卒論輪読会とは、事前に発表者の卒業論文原稿を全員が読み、その内容についてディスカッションすることを指す。
授業計画	<p>(3A)</p> <p>第1回 オリエンテーション -授業の進め方と課題について確認する。</p> <p>第2回 卒業論文の書き方講座</p> <p>第3回 卒業研究発表会</p> <p>第4回 卒業研究発表会</p> <p>第5回 卒業研究発表会</p> <p>第6回 卒業研究発表会</p> <p>第7回 卒業研究発表会</p> <p>第8回 卒業研究発表会</p>

第 9 回 卒業研究発表会

第 10 回 卒業研究発表会

第 11 回 輪読会

第 12 回 輪読会

第 13 回 輪読会

第 14 回 輪読会

第 15 回 まとめ

(3B)

第 1 回 オリエンテーション

-授業の進め方と課題について確認する。

第 2 回 卒業論文の書き方講座

第 3 回 卒論輪読会

第 4 回 卒論輪読会

第 5 回 卒論輪読会

第 6 回 卒論輪読会

第 7 回 卒論輪読会

第 8 回 卒論輪読会

第 9 回 卒論輪読会

第 10 回 卒論輪読会

第 11 回 卒論輪読会

第 12 回 卒論輪読会

第 13 回 卒論輪読会

	<p>第 14 回 卒論輪読会</p> <p>第 15 回 まとめ</p>
予習	履修学生は必ず予習と復習を行うこと。
復習	履修学生は必ず予習と復習を行うこと。
授業に関する注意事項	履修学生は自らが設定したテーマを追求し、研究を重ね、論文として仕上げる こと。
教科書	特に使用しない。
参考書	初回の授業でリーディングリストを配布する。
成績評価の 基準	授業への参加（質問、討論、発表など） 50% レポート 50%
関連 URL	
備考	